

# 第6次塩竈市長期総合計画進捗報告会 議事録

## 1 日時・場所

令和7年8月2日（土）10:00～12:00 於 塩竈市魚市場 中央棟2階 大会議室

## 2 出席者

長期総合計画策定時の審議委員（4名）、議会議員（5名）、市長、副市長、教育長、部長、政策調整管理監（11名） 【計20名】

## 3 概要

「しおがま未来創生プロジェクト」、「塩竈らしい100の暮らし」、「第6次長期総合計画成果指標」の進捗状況について説明。

その後、各部主要事業の取組状況等を報告し、1件ごとに評価者から意見をいただいた。報告会后、各事業の取組を5点満点で採点いただいた。

### ○ 採点結果

- ◆ 平均点数 4.2
- ◆ 詳細は別紙1、2を参照。

## 4 委員との意見交換内容

### (1) 「分野1 子どもたちの笑い声があふれるまち」 報告No.1（学校規模の適正化の検討事業）について

(佐々木様)

県内で最初に公共施設再配置計画に着手した際、その当時から学校の再編の必要性も挙がっていた。総論賛成、各論反対になりがちな議論ではあるが、子どもたちはどう考えているかが重要である。地域の方や子どもたちと対話を重ねてほしい。

(柳井様)

学校規模の適正化は、イノベーションのチャンスである。全国には新たな取り組み事例が多くある。学校の枠組みだけを先に決めてしまうと柔軟性がなくなるため、同時にどのような学校を作るべきか議論すべき。

(佐々木様)

まちづくりも教育とセットで考える必要がある。市内への移住や誘致を考えた際も教育が最大のキーワードになる。

(渡辺様)

これから示される学校の再編の案では、再編後の具体的な学校名称も示すのか。

→ (教育部長)

再編後の具体的な学校名称は案では示されない。まずは、再編を行う具体の学校名を入れた案をお示しする。

→ (渡辺様)

どのようにお知らせしていくのか。

→ (教育部長)

まず初めに議会の皆様、市民の皆様という順番でお示しする。

→ (渡辺様)

説明会を実施する地域は、再編に関わる対象地域を特定し、その地域の住民や子どもたちと話し合っていくということか。

→ (教育部長)

直接的な影響がある対象地域の方々に対して説明をおこなうとともに、広く市民に対してお伝えする。

→ (渡辺様)

塩竈市は学校名にナンバーがつく。意外とどういう学校作るかという話し合いの中で、この学校名をどうするかは大事である。

(阿部様)

学校規模の適正化を検討するうえで、重要なことが2点あると考える。

1点目に、校庭の使用について、中高一貫校では、中学生の部活動や小学生の遊びたい時間が被り、その使用に制限ができるのではないか。

2点目に、現在の通学基準で現実的であるか。スクールバスや通学基準の見直しは必要ではないか。

令和9年度に学校再編の方針の市民に対して周知する際に、学校の方針やイメージで塩竈市をアピールできるとよい。

(柳井様)

ある事例では、学校の送迎をスクールバスで行い、そこに雇用を生み、かつ、学校のスクールバスが夏休みの期間は運航しなくなるが、その時期は観光シーズンであるため、観光バスとして活用している。観光×教育の掛け合わせで、この事例は塩竈市には、適している。

(渡辺様)

統廃合の基本的な考えはあるのか。

→ (教育部長)

現段階では白紙である。統合して新しい校舎にするか、既存施設の改修等も決まっていない。

→ (市長)

議論は、あくまで結論を見出すためのプロセスであり、議論をしっかりと行うべきである。一番大切なのは、これから学び舎で学ぶ子どもたちをどう育てたいかという市の方針だ。今はそれを考えている最中である。

本市がたたき台を出さないのは、色を付けてはいけないと考えている。まず、とことん皆様方に柔軟な意見を言うていただくことが重要だ。今はその時期である。

## (2) 「分野2 みんなが生き生きしているまち」について

### 報告 No. 2 (塩竈市立病院外来棟リニューアル事業) について

(阿部様)

デジタルサイネージは、今年度は無料で設置。かつ、掲載内容については業者が選定等を行っていると言ったが、来年度以降はどう運用していくのか。例えば、市立病院で広告を募集してCMを入れるなどは可能であるか。

→ (市立病院業務部長)

今回は業者から提案があり、デジタルサイネージの導入に至ったが、来年度以降の広告を募集するなど検討する。

→ (阿部様)

今回の改修について、特に小児科は綺麗になったと思うが、これは利用者の要望があって実施したものか。

→ (市立病院事務部長)

事務方からの意見で出来上がった。小児科の待合所を診て、お子さんが快適に待っていただける待合室にするために出た意見である。

(渡辺様)

今回のリニューアルで、外来棟が本当綺麗に使いやすくなった。椅子一つをとっても大変使いやすくなった。

市立病院の一番いいところはアットホームなところ。きめ細かい患者に対するサービスを今後とも継続してほしい。

(佐々木様)

総合計画の中で市立病院を中心とした地域医療体制の充実が必要となる。市立病院が町病院と連携するなど何か繋がるような仕組みがあればよい。今回の取り組みを基に、地域間でその医療体制の充実に話し合う場ができるとうよい。

## (3) 「分野3 快適に住み続けられるまち」について

### 報告 No. 3 (緑と憩い再生事業) について

(柳井様)

広い敷地があるので、教育にも活用していただきたい。全国最低の学力である宮城県ではあるが、自然の教育を通じて塩竈の子どもたちはここから反転攻勢に入っていく必要がある。

また、植樹事業と学校の適正化事業と連携はあるか。

→ (産業建設部長)

伊保石公園は、広大な土地であり、アクティビティだけではなく、森林教育や自然学習のようなメニューも検討されている。そのような取り組みに繋がられるか検討を行う。

また、植樹については、学区内にある適地の公園で実施している。学校の再編を行った場合、変更を検討するが、今後、統合された後もその馴染みの公園を思い出の場所として訪れるのではないか。

(佐々木様)

総合計画の中で民間活力を利用し、実施できたことは非常に大きい。地域フィールドワークで学生を連れて、伊保石公園に行ったことを思い出した。施設が老朽化していたこともあったが、民間から見るとビジネスとして成り立つと評価されたと考える。今後は課題が出てくると思うが、事業の実施に至ったということは評価できる。

(渡辺様)

施設の使用料は、何か議論になったことはないか。

→ (産業建設部長)

当然議論された。しかし、フォレストアドベンチャーとして全国に事業展開しているなかで、塩竈市が一番安い設定である、かつ、オープンに際して、市内の小学生には無料券を配布するとともに、市民の方には市民割も行う。

現在の予約状況は好調であることを踏まえると、若い方々の感覚でいえば高くないと考える。

→ (市長)

市民対象にアンケート調査を行った結果、コロナ禍であることもあり、外で遊ぶアクティビティが多かった。市民が望むものをどう実現するかが重要である。

伊保石公園は、現存する自然があり、フォレストアドベンチャーを誘致する際に設備投資が大きくかからないことで、初めて値段を下げていただき、それを市民に還元することができた。また、この施設は間違いなく、市外の皆様方を呼び込む施設になる。まずオープンに合わせ、仲卸市場と協力し、本市に滞在する時間を増やしていく。一番に考えていることは、塩竈市をアドベンチャー化しようと考えている。そのとりかかりが、このフォレストアドベンチャーになった。

地球温暖化が深刻であると考えており、日陰が重要なポイントになる。人工構造物や植栽は、今まで邪魔なものであったが、今後は影を作るためのツールは絶対に必要になる。

また、植樹の際に、町内会のおじいちゃん、おばあちゃんたちが育てたサツマイモを地域の子どもが収穫するなど、貴重な思い出となる事業である。

#### (4) 「分野5 何度でも訪れたいまち」について

##### 報告 No. 4 (ふるさと納税事業) について

(柳井様)

ふるさと納税で得たお金の使い方を工夫すべき。人口増には社会動態を優先するのではなく、地元の産業を積み上げていくことが重要である。このふるさと納税を意識的、戦略的に使用してほしい。

→ (総務部長)

使い道に関しては、納税先が未来創造プロジェクトの4つのプロジェクトに分かれているが、該当するにぎわいプロジェクトへの分配が今の段階では少ない状況であるので、中身も含めて、内部で検討させていただく。

(佐々木様)

総合計画を評価するうえで、納税金額を上げていくことは、塩竈市らしい方向性である。水産業の健全な成長をリードしてほしい。ふるさと納税を行なう際に、納税する分野のデータがあると寄付者の考えがわかり、議論ができる。

→ (総務部長)

資料は出すことができる。次の話し合いの際に準備を行う

(阿部様)

ふるさと納税の情報を調べていた際に、塩竈のページを見るようになった。内容も写真も見やすくなっている。また、塩竈市では企業版ふるさと納税はどのように取り組んでいるか。

→ (総務部長)

企業版ふるさと納税については、昨年から力を入れている。銀行を經由したマッチングにも取り組んでいるが、その仕組みをわからない企業も一定数いる。企業にもメリットがあるので、周知も含め、力を入れているところである。

→ (阿部様)

企業版ふるさと納税で協力を頂いた企業に対して、今度は施設利用券をふるさと納税の返礼品にするなど、多くのことが考えられると思うので、ぜひ頑張ってください。

(渡辺様)

塩竈市の返礼品について、このような種類が人気であると初めて知った。次の返礼品はどのようなものを考えているか。

→ (総務部長)

事業者と検討しているのが、全国的に人気のある「いくら」と「鰻」である。それと「鮪」を検討している。鮪はタイムリーに出すことは難しかったが、調整を行っており実現に向けて動いている。

(市長)

先程委員からご提案いただいた、施設利用券はぜひやりたい。

メバチマグロの「ひがしもの」ブランドが落ち着いてきた。今後はホンマグロもブランド化したい。

企業版ふるさと納税についても、企業に有利なものであるため、引き続き企業に対してお伝えしていく。また、御座船についても同様をお願いしている最中である。

(8)「分野8 自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま」について  
報告 No. 5 (浦戸再生プロジェクト推進事業) について

(柳井様)

島の暮らしを再現することが一番であり、交流人口や観光に力を入れすぎると、地域の方は次に何をやってくれるのかと考えるようになってしまう。

原因と結果を逆転させ、イベントで人を呼ぶのではなく、島の暮らしを再建した結果、人が来る。地元の人も満足する作りを議論してほしい。

(佐々木様)

浦戸の今後の戦略について、まずは4年間での地道な努力も踏まえ、このタイミングで浦戸の本質的な魅力を議論し、次期計画策定の際に評価方法等を見直してほしい。視点を替えて、浦戸の可能性が見える戦略を立ててほしい。

(渡辺様)

桂島の全域を芝生化するのか。

→ (市民生活部長)

令和6年、7年と段階を踏み、できるところから計画的に進めている。

→ (渡辺様)

現在、キャンプ場を考えているとのことだが、他の取組はどうか。また、特別名勝松島の関係でなにか制約などはあるか。

→ (市民生活部長)

キャンプ場の実施について特別名勝松島で制限されることはない。県立自然公園条例で海水浴場の使用は一部制限があるが、防災集団移転跡地では制限はない。バーベキュー場やあずまや等も検討していきたい。

(市長)

浦戸の件、ご指摘はもっともである。しかし、7つの法の網があり、何から手をつけるかを地元島民の方々と協議しながら進めていく。法の制約に関係する国や県の関係機関と交渉しながら、認めてもらえる範囲で仕組みを作ることは市役所にしかできない。

視察は市役所の職員が様々な発想を持つために、重要である。視察に行き、実際に感じて、事業に結びつける。伊保石公園の建物内の子どもたちの遊び場などは、研修に行った若手が形にしている。

どのように市全体を良くしていくかは、職員をどうやって育てていくかと同様である。ご指摘を受けて、どう改善をするか。そういう素直さを市役所が持ち続ける必要がある。

本市は素材としていいものを持っているが、それを育て切れていなかった。私自身このまちがこれからどうなっていくかを考え、死に物狂いで働かなくてはいけないと感じており、また、市役所の職員の見聞を広げていく。

## 5 総括

(柳井様)

今回、全体の評価をするときに、人にフォーカスを当て、常に考えていた。「地域作りは人作りに始まり、人作りに終わる」という考え方にこだわった。また、塩竈市は人が育つまちで産業資本家を生んでいる地域である。「塩釜人」と表現するが、この計画は最後に全て人に結びついていかないといけないと思う。

最後に原因と結果を逆にしていくと、実は見えない施策が見えてくるので、次年度以降も頑張っていたきたい。

(佐々木様)

塩竈市の計画のオリジナリティは「塩竈らしい100の暮らし」である。これをきちんと評価できているのは素晴らしい。結果として、課題も多く見えてきているが、今度はその課題に向けて一丸となって、事業に取り組む姿勢が継続されるということが一番重要である。

(渡辺様)

塩竈の良さとして、塩竈人の底力のようなものを感じている。塩竈市のまちづくり提案事業の評価委員をやっており、そこで、活発に高齢者と子どもだけではなく、外国人の方とも交流している塩竈市内の町内会の様子が見て取れた。昔から歴史のある町内会のような組織が元気に活動する様子を再認識した。次期計画の中で、まちづくりもより重要視して考えていただきたい。

(阿部様)

全体の感想は、塩竈市が良い方向に進んでいると印象を受けた。本当に市役所は本当に難しいことにチャレンジをしているということをもっと市民に公開していいと思う。頑張りをアピールして、それが市民に伝われば、市民が地域の活動などに協力するきっかけになると考える。

現状や考えなどの情報をもっとオープンにして、市民が情報をすぐに見る環境を整えていただきたい。